

大杉だより

NO11 9月8日号

平川中 美・礼・時+A

志を支え、才を育む 愛があふれた学校を目指して

Mail : hira-j@yamaguchi-ygc.ed.jp

URL : <https://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/hira-j>

☎ 924-7700

新型コロナウイルスの感染が終息を見せない中、先日、3年生にとっては中学校生活の最大の楽しみといえる修学旅行が中止となりました。

次々と行事が中止となる中ですが、先週からアチーボスポーツマッチに向けた活動がスタートしています。仲間とともに過ごすことができる毎日に感謝し、中学校生活を楽しんでもらいたいと思います。

学習発表会「体育の部」 通称「アチーボスポーツマッチ」9月12日(土)開催 スローガン「Power of smile～最高の瞬間を～」

9月1日からアチスポに向けての活動がスタートしました。練習に先立ち、生徒会長の小迫君から練習に臨む態度と諸注意について話がありました。生徒は、その話に応えるように、初日からリーダーを中心に熱心に練習する姿が見られました。

さて、この度の練習では、新型コロナウイルス感染防止対策として、次の3点を実施しています。

- ① 集合の際には間隔をとって並ぶ。生徒玄関等での密集を避けるため、練習後は学年ごとに解散するなど、ソーシャルディスタンスを保つ。
- ② 密集や声を出すことが必要となる応援練習の際にはマウスシールドを着用し、飛沫感染リスクを低減する。
- ③ 密集を避けるため、全校を集めての練習は極力行わず、一学年の練習及び一つの隊の応援練習とする。

また、保護者の皆様ご観覧にあたっては、9月1日にお知らせしましたとおり、健康チェックシートのご提出などご面倒をお掛けしますが、ご協力をお願いします。



学校を彩る花々

美化委員会が中心となり、1学期から花を育てています。猛暑の中、花を咲かせるには困難を極めましたが、委員のみなさんのお世話のおかげで順調に育っています。アチーボスポーツマッチの会場を彩ってくれることと思います。

8月25日(火)から、「山口県農業振興課」の提供を受け、山口県産の花を中心としたフラワーアレンジメントを展示しています。中には、山口県オリジナルのユリ【プチソレイユ】やリンドウ【西京シリーズ】もあり、校内を彩っています。猛暑によって疲れた身体と心を癒してくれています。



前期学校評価アンケートの結果について

1 学期末実施した「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。ご回答いただきました結果及び考察と対策についてお知らせします。（数値は4点満点）

No.	設問内容(保護者)	回答者	R1後期	R2前期	考察と対策
1	お子様は、学校生活を安心して、楽しく過ごしている。	生徒	3.5	3.6	全体的には良いが、「そう思わない」とした生徒も4人増えているので、ここへのケアも必要と考えています。
		保護者	3.3	3.3	
2	学校は、地域や保護者と力を合わせて、見守り活動や避難訓練などを実施し、安全・安心な学校づくりに取り組んでいる。	生徒	3.4	3.5	前期は不審者対応の避難訓練をしました。引き続き安全・安心な学校づくりに取り組んでいきます。
		保護者	3.4	3.3	
3	学校は、「わかる授業、できる授業、楽しい授業」に取り組み、学力を向上させようとしている。	生徒	3.4	3.2	昨年よりも生徒の取組は良くなっています。さらに、ICTの活用など学びのある楽しさを追求します。
		保護者	3.0	3.0	
4	お子様は、家庭学習の習慣が身に付いている。	生徒	2.8	3.4	家庭学習の習慣が向上したことが伝わってきます。
		保護者	2.6	2.7	
5	「愛」平川中学校では思いやりや絆を深める取組が進められている。	生徒	—	3.0	生徒一人ひとりが大事にされていると感じ、安心感を得られるような働きかけ、声掛けをしていきます。
		保護者	—	2.9	
6	「美」教室や校内は、掃除や整理整頓がよくなされている。	生徒	3.3	3.2	評価は下がっていますが、掃除の取組は昨年以上によくなっています。その場で評価をしていきます。
		保護者	3.2	3.1	
7	「礼」お子様は、いつも明るく気持ちのよいあいさつができています。	生徒	3.0	3.5	あいさつの活性化に向けて各部活動、生徒会も取り組んでいます。
		保護者	2.8	2.9	
8	「時」お子様は、登校時刻・帰宅時刻を守るなど、時間を意識した生活をしている。	生徒	3.4	3.6	遅刻者が減少し、落ち着いた雰囲気の中で朝の活動が開始できています。授業の開始もスムーズになりました。
		保護者	3.0	3.2	
9	学校は家庭と連携し、基本的な生活習慣の定着、心身の健康、体力の向上に取り組んでいる。	生徒	3.3	3.4	コロナの対策ではご協力ありがとうございました。これからも学校と家庭が連携して行きましょう。
		保護者	3.2	3.1	
10	学校は体験活動やボランティア活動、保護者・地域の方とのふれあい活動を通して、豊かな心や社会性の育成に取り組んでいる。	生徒	2.6	2.8	前期は地域の方などとのふれあい活動はほとんどできていませんでした。
		保護者	3.2	3.1	
11	お子様には、なりたい職業や夢があり、目標をもって学校生活を送っている。	生徒	3.1	3.3	キャリア教育の成果がようやく現れてきたように思われます。目標に向けて努力する生徒を育成していきます。
		保護者	2.8	2.7	
12	学校は、家庭への連絡や情報提供(各種たよりやホームページなど)を積極的に行っている。	生徒	3.1	3.3	学校だよりを月2回発行したり、ホームページをこまめに更新したりして新しい情報の提供に努めている。
		保護者	3.2	3.2	

【自由記述】

学校は外部人材を活用して学力強化に努めてほしい。

(回答) 地域人材である山口大学の学生を中心に活用し、おおすぎ塾を月曜日と金曜日に年間40回予定しています。地域の皆様にもご協力いただきたいと思います。

いじめ、虐待への生徒の意識付けはどのようにしているか。

(回答) 道徳の中の教材として扱うことや生徒総会で議題に挙げるなど意識付けに努めています。今年度、第1回生徒総会では、いじめ撲滅をテーマとしました。

保護者、地域とのふれあいは見直してほしい。

(回答) 保護者や地域との関わりは生徒の成長にとって重要と考えています。しかしながら、今年度は感染拡大防止の観点から、必要最小限の交流にとどめています。

マスクの色は限定しないでほしい。

(回答) 感染防止対策を最優先しており、色の指定はしていません。

通級の先生の常駐が可能になるよう教育委員会に働きかけてほしい。

(回答) 通級の常設は引き続き要望して行きます。

多数の貴重なご意見ありがとうございました。学校運営に反映させていただきます。